

冬期休暇に向けて新型コロナウイルス感染対策について

今治明德短期大学

学長 泉 徳浩

冬期休暇に入り、クリスマス、お正月と人の行き来が盛んになる時期でもあります。引き続き新型コロナウイルスの感染対策を徹底していただきたく御協力をお願いします。

世界中で、ワクチンを2回接種したにもかかわらず新型コロナウイルスの変異したオミクロン株に罹患する人が増えてきました。

オミクロン株の感染力は極めて高く、海外ではこれまでより3倍ほど感染力は強いとのデータが出ています。南アフリカなどでは2、3週間で75%の感染者がデルタ株からオミクロン株に変化していました。また、無症状か軽症と報告されていましたが、イギリスでは、オミクロン株による感染で死者も出ています。

我が国では、水際対策を行っていますが、市中感染が起これば、一気に感染拡大し、医療の逼迫^{ひっばく}が起る可能性もあります。

今まで通り、マスク、手洗い、換気、ソーシャルディスタンス、黙食、人が多く集まる場所へ出かけない等の従来の感染予防を徹底していただきたいと思えます。



下記の1・2・3の項目についてご協力をお願いします。

1. 報告 ①②③に該当する場合、担当教員に報告してください。

オミクロン株感染による【主な症状】

咳・発熱・強い頭痛、喉の痛み、体の痛み、気分が悪くなる

(現時点では、味覚・嗅覚異常はほとんどありません。)

風邪症状と似ています。このような症状がある時は、外出せず、自宅で療養するか、クリニックに受診して、新型コロナウイルス感染症に罹患していないか確認をしてください。

①冬期休暇中、新型コロナウイルス感染症に罹患した人は、必ず担当教員に連絡してください。

②冬期休暇が終了し、登校時に、上記の症状があれば、公欠扱いとしますので無理に登校せず、担当の教員に連絡してください。

③ご家族に感染者、濃厚接触者が出た場合も速やかに担当教員に連絡してください。

2. 健康管理表は、必ず記入してください。必要時授業開始後、提出してもらい教員が確認します。

3. 冬期休暇中、県外に出られる方は移動届を提出してください。

2021年12月17日